

…行事一覧…

(2013年6月1日～30日)

■ 機 械 部 会

■ ダンプトラック技術委員会

月 日：6月4日(火)

出席者：大貫廣明委員長ほか2名

議 題：①各社トピックスについて

②人材育成についての自由討議 ③日本機械土工協会との安全についての意見交換会について ④6/14開催の機械部会技術連絡会でのBauma2013展示紹介について ⑤現場および工場見学会について ⑥その他

■ トンネル機械技術委員会 環境保全分科会

月 日：6月4日(火)

出席者：林正也分科会長ほか8名

議 題：①今年度テーマ「トンネル掘削土に含まれる汚染土壌の処理方法の調査と検討」に関する調査項目の概要の抽出について ②各調査項目の担当者の決定 ③その他

■ 除雪機械技術委員会 第2回グレーダ・ドーザ分科会

月 日：6月11日(火)

出席者：江本平委員長ほか11名

議 題：①5/21開催の国交省本省・地整・自治体との意見交換会の内容確認・特に二人乗りについて ②分科会としての議論と整理 ③国交省を交えた6/26分科会に向けての確認

■ 基礎工専用機械技術委員会

月 日：6月12日(水)

出席者：篠原慶二委員長ほか10名

議 題：①メーカーの情報化施工アシスト装置の将来について ②施工側の情報化施工システムの要望について ③その他

■ 油脂技術委員会及び燃料エンジン油分科会, グリース分科会

月 日：6月13日(木)

出席者：豊岡司委員長ほか16名

議 題：①油脂技術委員会・ショベル技術委員会及びトラクタ技術委員会へのオンファイル普及のお願い説明実施報告・平成25年度委員会活動計画について ②燃料・エンジン油分科会・平成25年度分科会活動計画について・オフロード用燃料, オイル品質動向(サンプリング)調査の提案, 意見交換について ③グリース分科会・平成25年度分科会活動計画について ④全体

確認・米国における省燃費作動油の規格化の動きについて・平成25年度の組織について, その他

■ トンネル機械技術委員会 建設生産システム変革分科会

月 日：6月13日(木)

出席者：浅沼廉樹分科会長ほか7名

議 題：①シールドトンネル・山岳トンネルの建設生産システムの変革に関連する情報を各位持ち寄り, 内容について討議 ②その他

■ コンクリート機械技術委員会

月 日：6月13日(木)

出席者：大村高慶委員長ほか6名

議 題：①ISO TC/195 国際会議出席の報告について ②機関誌への発表打合せについて ③現場見学会の予定について ④その他

■ トラクタ技術委員会 代表者打合せ

月 日：6月14日(金)

出席者：阿部里視委員長ほか6名

議 題：①構造規格銘板におけるログ用アタッチメントの取扱いについての整理と表示方法についての確認 ②その他

■ 技術連絡会

月 日：6月18日(火)

出席者：大野俊弘部会長ほか35名

議 題：①機械部会の平成24年度事業報告と平成25年度活動計画について ②国土交通省 公共事業企画調整課の平成25年度の重点方針について ③Bauma2013(4月15～21日開催)展示会の報告について/ショベル技術委員会・トラクタ技術委員会・ダンプトラック技術委員会 ④基礎工専用機械・施工におけるICT活用の事例について/基礎工専用機械技術委員会 ⑤100年後のトンネル施工に要求される技術・材料について(活動最終報告)/トンネル機械技術委員会 ⑥厚生労働省の解体用機械に係る車両系建設機械の安衛則・構造規格の改正について/マテリアルハンドリングWG ⑦その他情報・意見交換

■ トンネル機械技術委員会 安全・安心分科会

月 日：6月19日(水)

出席者：岩切満行分科会長ほか6名

議 題：①調査, 収集した資料についての討議 ②今後の進め方について ③その他

■ 除雪機械技術委員会 グレーダ・ドーザメーカー打合せ

月 日：6月24日(月)

出席者：江本平委員長ほか9名

議 題：①一人乗り運転室のメリット・デメリットの整理について ②その他

■ 建築生産機械技術委員会 幹事会・移動式クレーン分科会 WG

月 日：6月25日(火)

出席者：石倉武久委員長ほか5名

議 題：①燃費基準創設済み3機種(油圧ショベル, ホイールローダー, プルドーザー)での取組例についての説明 ②ラフテレーンクレーンの作業燃費についての意見交換 ③今後の検討の進め方について ④その他

■ 除雪機械技術委員会 第3回グレーダ・ドーザ分科会

月 日：6月26日(水)

出席者：江本平委員長ほか18名

議 題：①二人乗り運転室について ②その他

■ トラクタ技術委員会

月 日：6月28日(金)

出席者：阿部里視委員長ほか4名

議 題：①6/18開催の機械部会 技術連絡会の報告・Bauma2013 展示会報告等について ②ログ用アタッチメントやフォーク装着ホイールローダーの労働安全衛生法から見た考え方の整理について ③除雪ドーザの二人乗りキャブについての報告 ④その他

■ 製 造 業 部 会

■ マテハンWG・ショベル・トラクタ技術委員会, 建機工アタッチメント部会打合せおよび厚労省殿との最終確認打合せ

月 日：6月4日(火)

出席者：三宅利彦主査ほか31名

議 題：①関係WG・委員会・部会の打合せ…1) 車両系建設機械の構造規格の改正に伴う構造規格銘板の表示の最終確認について, 2) アタッチメントの表示について, 3) その他 ②厚生労働省との最終確認打合せ…1) 上記検討結果について厚生労働省釜石主任技術審議官殿との最終確認

■ 厚労省：新たな解体用機械に係る車両系建設機械の安衛則・構造規格・特別教育規程の一部改正についての説明会

月 日：6月17日(月)

出席者：生田正治前主査ほか118名

議 題：①「新たな解体用機械に係る車両系建設機械の安衛則・構造規格・特別教育規程の一部改正について」説明 ②質疑応答

■ 建設業部会

■機電技術者交流企画 WG

月 日：6月18日(火)
 出席者：久留島匡繕主査ほか8名
 議 題：①委員・オブザーバー紹介
 ②今年度の機電技術者意見交換会に向けてのスケジュール確認 ③昨年度の反省点 ④テーマについて等検討
 ⑤その他

■三役会

月 日：6月19日(水)
 出席者：立石洋二部会長ほか5名
 議 題：①夏季現場見学会の候補地について ②各WG進捗状況報告 ③6/17開催「新たな解体用機械に係る車両計建設機械の安衛則・構造規格・特別教育規定の一部改正について」の説明会を終えて ④7/12開催予定建設業部会について ⑤その他(次世代建設施工技術に関する検討会の参加者について等)

■バックホウ吊上げ作業事故予防検討会

月 日：6月27日(木)
 出席者：傳田喜八郎主査ほか5名
 議 題：①報告書の各分担原稿持ち寄り・検討 ②その他

■ レンタル部会

■コンプライアンス分科会

月 日：6月4日(火)
 出席者：隼直毅分科会長ほか8名
 議 題：①隼分科会長挨拶 ②「建設機械等レンタル契約の手引き」の解説欄検討 ③関東地整・JCMA 問災害協定に伴うアンケート調査について
 ④その他

■レンタル業部会

月 日：6月13日(木)
 出席者：後藤津義部会長代理ほか9名
 議 題：①中島部会長挨拶 ②関東地方整備局・JCMA の災害協定について
 ③分科会活動状況報告 ④会員各社の取組事項、部会員共通の問題・課題等
 ⑤その他

■ 各種委員会等

■機関誌編集委員会

月 日：6月5日(水)
 出席者：田中康順委員長ほか20名
 議 題：①平成25年9月号(第763号)の計画の審議・検討 ②平成25年10月号(第764号)の素案の審議・検討

③平成25年11月号(第765号)の編集方針の審議・検討 ④平成25年6～8月号(第760～762号)の進捗状況の報告・確認

■新工法調査分科会

月 日：6月18日(火)
 出席者：安川良博分科会長ほか4名
 議 題：①新機種情報の持ち寄り検討
 ②新機種紹介データまとめ ③その他

■建設経済調査分科会

月 日：6月19日(水)
 出席者：山名至孝分科会長ほか2名
 議 題：①分科会のメンバー構成について ②その他

■新機種調査分科会

月 日：6月25日(火)
 出席者：江本平分科会長ほか6名
 議 題：①新機種情報の持ち寄り検討
 ②新機種紹介データまとめ ③その他

…支部行事一覧…

■ 北海道支部

■ 2014 ふゆトピア・フェア in 釧路第1回 実行委員会

月 日：6月6日(木)
 場 所：札幌第1合同庁舎15階南側特別会議室
 出席者：辻靖三会長ほか1名
 内 容：①実行委員会の設立、実行委員会規約(案)について ②実行委員会会計処理要領(案)及び基本計画(案)について

■第1回施工技術検定委員会

月 日：6月12日(水)
 出席者：林勝義企画部会委員ほか29名
 内 容：①建設機械施工技術検定学科試験の実施要領と監督要領の打合せ

■建設機械施工技術検定学科試験会場設営

月 日：6月15日(土)
 場 所：北広島市、道都大学
 出席者：鬼澤正美事務局長ほか6名

■建設機械施工技術検定学科試験

月 日：6月16日(日)
 場 所：北広島市、道都大学
 受検者：1級276名、2級526名
 (延647名)

■ 東北支部

■広報部会(「EE東北2013」開催)

月 日：6月5日(水)～6日(木)
 場 所：夢メッセ宮城

内 容：当支部関係14社(全体290社)、技術数当支部関係38テーマ(全体682テーマ)

来場者数：12,000名

■施工部会

月 日：6月11日(火)
 場 所：仙台育英学園高等学校
 出席者：稲村正弘部会長ほか3名
 議 題：①建設機械施工技術検定試験会場調査 ②施設及び各試験室状況について ③その他

■施工部会 建設機械施工技術検定学科試験

月 日：6月16日(日)
 場 所：仙台育英学園高等学校
 受検者数：1級 375名
 2級 867名
 種別毎 1種 149名
 2種 745名
 3種 44名
 4種 86名
 5種 11名
 6種 2名

■技術部会

技術施工講習会(映画会)
 月 日：6月28日(金)
 場 所：フォレスト仙台
 参加人数：147名
 題 名：
 ①液化化を防ぐ(株)不動テトラ
 ②赤レンガ駅舎 保存・復元の軌跡(東京丸の内駅舎保存・復原工事 総集編) 鹿島建設(株)
 ③災害からの早期普及に貢献 無人化施工技術 奈良県野迫川村北股の地滑り災害への導入 熊谷組
 ④「まがる一ふ工法」非開削方式による超大断面トンネル構築技術 熊谷組
 ⑤災害廃棄物処理業務(南三陸処理区) 清水建設(株)
 ⑥アルミニウム合金製ドーム屋根(テレコドーム工法による日本最大級のアルミドーム屋根の施工) (株)フジタ
 ⑦NETIS登録技術を活用したTS出来形管理 福井コンピュータ(株)
 ⑧Catスキッドステア Cat マルチレインローダ(日本未導入)紹介動画 キャタピラージャパン(株)
 ⑨東京スカイツリー 634mへの挑戦 (株)大林組
 ⑩EC(エコクレイ)ウォール工法(無排泥粘土遮水壁工法) ライト工業(株)
 ⑪ライト工業技術紹介「法面防災技術について」 ライト工業(株)
 ⑫自動車テストコースの舗装(自動車用高速周回路における斜面舗装の施工) 日本道路(株)

■ 北 陸 支 部

■建設機械施工技術検定学科試験

月 日：6月16日（日）
場 所：新潟コンベンションセンター朱鷺メッセ
受検者：1級199名，2級419名

■ 中 部 支 部

■技能検定委員会会議

月 日：6月4日（火）
出席者：永江事務局長出席
議 題：建設機械整備技能検定の実施に関する実務打合せ

■愛知県ブロック春期災害対策用機械操作訓練

月 日：6月6日（木）～7日（金）
出席者：会員企業16社29人出席
内 容：排水ポンプ車，照明車等の操作訓練

■「建設技術フェア2013in中部」事務局会議

月 日：6月10日（月）
出席者：永江事務局長
内 容：出展者募集結果等について

■「建設技術フェア2013in中部」幹事会

月 日：6月12日（水）
出席者：永江事務局長代理出席
内 容：出展者募集結果等について

■建設機械施工技術検定学科試験

月 日：6月16日（日）
場 所：名城大学
受検者：1級325名，2級676名

■除草作業安全講習会

月 日：6月27日（木）
場 所：愛知県名古屋市中種区名古屋市中企業振興会館
参加者：70名

■広報部会

月 日：6月28日（金）
出席者：高木広報部会長ほか7名
議 題：「中部支部ニュース」第32号について

■ 関 西 支 部

■摩耗対策委員会（第238回）

月 日：6月4日（火）
場 所：追手門学院 大阪城スクエア 会議室
出席者：深川良一委員長ほか19名
議 題：①技術講演「国内最大級のロータリーパーカッションドリルについて」講師…日特建設(株) 技術本部技術

開発第二部長 菅 浩一氏 ②文献紹介「中国の河川水による水車材料の土砂摩耗評価」「海底熱水鉱床 採掘要素技術試験機の開発」 ③その他

■平成25年度1・2級建設機械施工技術検定試験（学科）試験監督者打合せ

月 日：6月6日（木）～7日（金）
場 所：関西支部 会議室
出席者：松本克英事務局長ほか8名
内 容：①試験当日の対応について ②試験実施関係職員の業務内容について ③不正防止対策の徹底・強化について ④その他留意事項

■建設業部会・リース・レンタル業部会合同幹事会

月 日：6月12日（水）
場 所：関西支部 会議室
出席者：建設業部会寺口勝久部会長，リース・レンタル業部会伊勢木浩二部会長ほか3名
議 題：①合同見学会について ②その他

■平成25年度1・2級建設機械施工技術検定試験（学科）

月 日：6月16日（日）
場 所：大阪工業大学 大宮キャンパス
受検者：1級539名，2級894名
（1種67名，2種810名，3種9名，4種45名，5種20名，6種17名）

■建設用電気設備特別専門委員会（第399回）

月 日：6月19日（水）
場 所：中央電気倶楽部 会議室
議 題：①前回議事録確認 ②「JEM-TR104 建設工用受配電設備点検保守チェックリスト」の審議 ③その他

■ 中 国 支 部

■第1回開発普及部会

月 日：6月5日（水）
場 所：協会事務所
出席者：阿土繕部会長ほか7名
議 題：①第32回新技術・新工法発表会について ②第64回新技術活用現場研修会について ③土木機械設備維持管理研究会について ④その他懸案事項

■第3回企画部会

月 日：6月6日（木）
場 所：協会事務所
出席者：高倉寅喜部会長ほか4名
議 題：①情報伝達訓練について ②平成25年度整備局との意見交換会の企画調整について ③その他懸案事項

■平成25年度建設機械施工技術検定試験

月 日：6月16日（日）
場 所：広島工業大学
受検者：1級194名，2級393名

■「建設機械等損料・橋梁架設・大口径岩盤削孔の施工技術と積算」講習会

月 日：6月18日（火）
場 所：広島県産業技術交流センター研修室
参加者：15名

内 容：①大口径岩盤削孔の施工技術と積算…（一社）日本建設機械施工協会 大口径岩盤削孔委員会委員 加藤 充氏 ②建設機械等損料の積算…（一社）日本建設機械施工協会中国支部事務局長 清水芳郎氏 ③PC橋架設の施工技術と積算…（一社）日本建設機械施工協会橋梁架設工事委員会委員 梶原省一氏 ④鋼橋架設の施工技術と積算…（一社）日本建設機械施工協会橋梁架設工事委員会委員 藤原誠治氏

■第2回部会長会議

月 日：6月25日（火）
場 所：広島YMCA 会議室
出席者：高倉寅喜部会長ほか11名
議 題：①平成25年度事業実施計画について ②事業別行事予定について（平成25年度中国地方建設技術開発交流会・建設技術フォーラム・情報化施工技術研究会・情報化施工体験セミナー・第64回新技術活用現場研修会・支部ホームページの改良について） ③その他懸案事項

■ 四 国 支 部

■平成25年度建設機械施工技術検定【学科】試験本部班打合せ

月 日：6月11日（火）
場 所：支部事務局
出席者：須田道夫総括監督者ほか6名
議 題：①実施要領の再周知 ②本部班作業要領の周知 ③試験室等配置状況の周知 ④不測の事態の対応に関する検討

■平成25年度建設機械施工技術検定【学科】試験

月 日：6月16日（日）
場 所：英明高等学校（高松市）
受検者：1級271名，2級464名
計735名

■ 九 州 支 部

■施工技術検定試験 試験監督者説明会

月 日：6月5日（水）

出席者：田上事務局長ほか 18 名
 内容：試験業務運営と試験監督要領について

■施工技術検定試験 試験本部説明会

月日：6月5日（水）

出席者：田上事務局長ほか 5 名

内容：試験本部業務について

■第2回企画委員会

月日：6月5日（水）

出席者：久保田正春企画委員長ほか 6 名

議題：①第1回情報化施工講習会の結果について ②橋梁架設・大口径岩盤削孔積算講習会について ③施工技術検定学科試験について ④平成24年度決算結果について ⑤第2回・第3回情報化施工講習会について

■建設機械施工技術検定学科試験

月日：6月16日（日）

場所：九州産業大学

受検者：1級 507 名, 2級 1010 名

■「橋梁架設及び大口径岩盤削孔の積算」講習会

月日：6月26日（水）

場所：福岡建設会館

受講者：34 名

内容：①大口径岩盤削孔の施工技術と積算 ②橋梁架設（鋼橋）の施工技術と積算 ③橋梁架設（PC 橋）の施工技術と積算

「建設機械施工ハンドブック」改訂4版

建設機械及び施工の基礎知識、最新の技術動向、排出ガス規制・地球温暖化とその対応、情報化施工などを、最新情報も織り込み収録。

建設機械を用いた施工現場における監理・主任技術者、監督、世話役、オペレータなどの現場技術者、建設機械メーカー、輸入商社、リース・レンタル業、サービス業などの建設機械技術者や、大学・高等専門学校・高等学校において建設機械と施工法を勉強する学生などに必携です。

建設機械施工技術の修得、また1・2級建設機械施工技士などの国家資格取得のためにも大変有効です。

[構成]

1. 概要
2. 土木工学一般
3. 建設機械一般
4. 安全対策・環境保全
5. 関係法令

6. トラクタ系機械
7. ショベル系機械
8. 運搬機械
9. 基礎工事機械
10. モータグレーダ
11. 締固め機械
12. 舗装機械

●A4判/約800ページ

●定 価

非 会 員：6,300円（本体6,000円）

会 員：5,350円（本体5,095円）

特別会員：4,800円（本体4,570円）

【ただし、特別価格は学校教材販売（学校等教育機関で20冊以上を一括購入申込みされる場合）】

※送料は会員・非会員とも沖縄県以外700円、沖縄県1,050円

※官公庁（学校関係を含む）は会員と同等の取扱いとします。

●発行 平成23年4月

一般社団法人 日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8（機械振興会館）

Tel. 03 (3433) 1501 Fax. 03 (3432) 0289 <http://www.jcmanet.or.jp>